



テラーメイド医療の 現状と展望

本フォーラムは、日本学術会議会員などが中心となり、各地域の大学、地方公共団体、経済関係団体などの関係者が一同に会し、地域が直面する重要かつ具体的な課題を科学技術の観点から分析し、検討することを通じて、効果的・効率的な地域の人的ネットワークおよび共同研究体制の形成を実現することを目的とする。

13:00-

開会挨拶 金澤 一郎 (日本学術会議会長)

13:10-

開会挨拶 栗原 和枝 (日本学術会議東北地区会議代表幹事、日本学術会議第3部会員)

【第1部 基調講演】

13:20-14:10

嘉山 孝正 (独立行政法人国立がん研究センター理事長、日本学術会議連携会員)

演題「国立がん研究センターの改革とテラーメイド医療」

14:10-15:00

笹月 健彦 (九州大学高等研究院特別主幹教授、日本学術会議連携会員)

演題「個人化医療への期待」

【第2部 パネルディスカッション】

テーマ：「テラーメイド医療の現状と展望」

15:10-17:10

◆コーディネーター

菅村 和夫 (宮城県立がんセンター総長、日本学術会議第2部会員)

石岡 千加史 (東北大学加齢医学研究所教授)

◆パネリスト

嘉山 孝正 (基調講演者)

笹月 健彦 (基調講演者)

伊東 恭悟 (久留米大学医学部教授)

貫和 敏博 (東北大学大学院医学系研究科教授、日本学術会議連携会員)

山本 雅之 (東北大学大学院医学系研究科長・教授、日本学術会議連携会員)

17:10-

閉会挨拶

吉本 高志 (独立行政法人大学入試センター理事長、東北大学前総長、日本学術会議第2部会員)

○ 総合司会 渡邊 誠 (東北福祉大学総合福祉学部教授、日本学術会議第2部会員)

日時：平成23年 **1月28日(金)**
13:00~

場所：**メルパルク仙台**

主催：日本学術会議東北地区会議

問い合わせ先

日本学術会議東北地区会議事務局

(東北大学研究協力部研究協力課内) 担当：佐藤、水戸

Tel: 022-217-4840 Fax: 022-217-4841

E-mail: kenkyo@bureau.tohoku.ac.jp

